


= FPとしての視点  =

マイホームのかたち

時代とともにマイホームのかたちも変わってきた
ようだ。
(価値感)

核家族化の中で親と同居するスタイルが少なくな
り、若い家族がマイホームを建ててきた。

今後、どんな彼らの子どもたちも別居するだろう。
また、高齢化するとマイホームを売却しマンションへ
と考える人々も多々出てくるだろう。

家は「一生のもの」と言うより「借住まいの位置
づけ」になってくるだろう。

現在の日本では人口約1.3億人で5,000万世帯
に対して家の戸数は5,759万戸あるようです。
空家率は13% 8軒に1軒が空き家なの
です。夢のマイホームは夢の廃虚となることもあ
るようです。

読みたくて...

乗り物に乗るとき、一人でランチするとき、待合室にいるとき、
何故か本や雑誌を持っていないと落ち着かない人がいる。

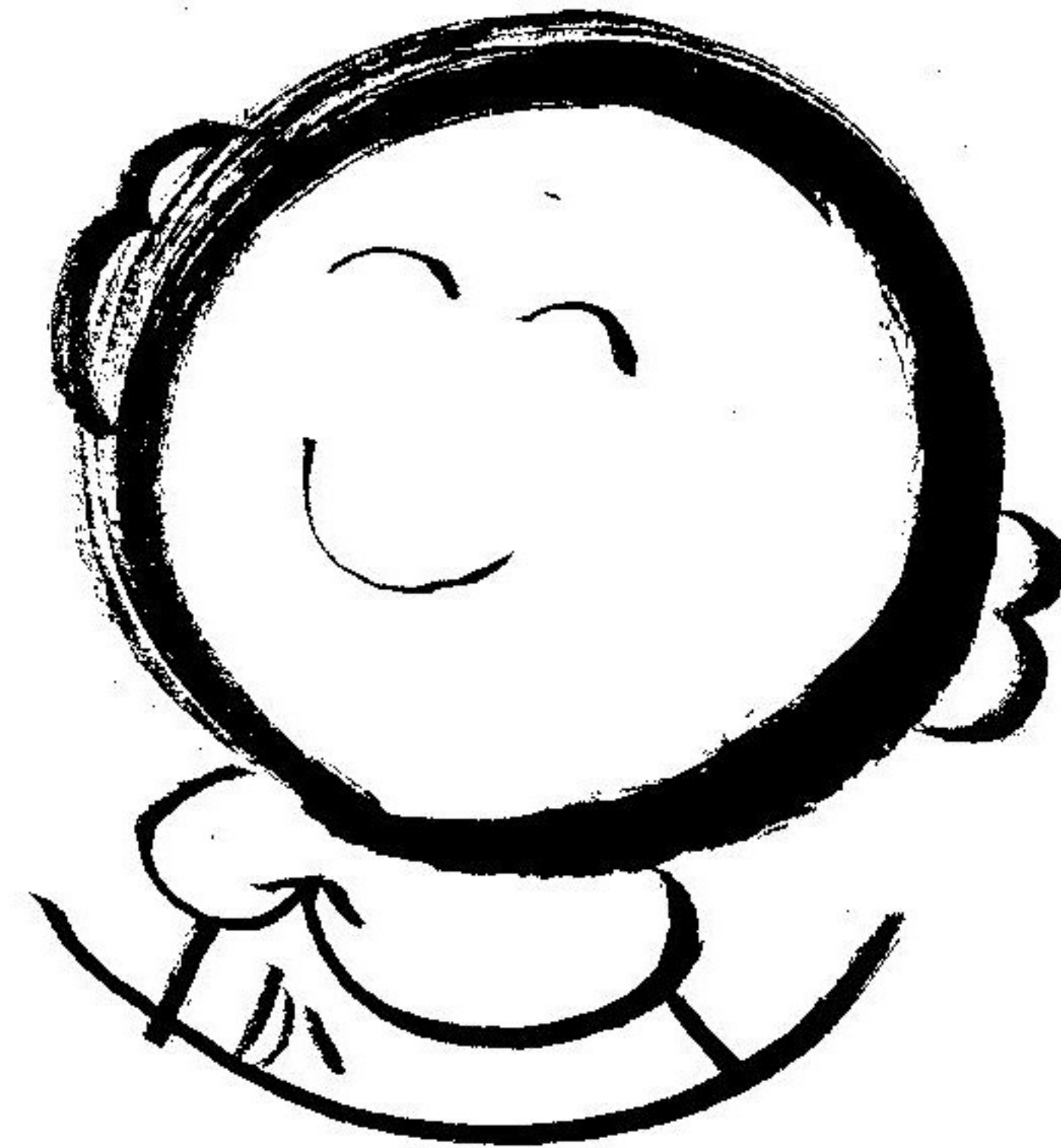
実は私もそうですが...

何か読んでいないと... 情報を得ていないと... という
あせりなのか? 習慣なのか?

おもしろいお話に、トイレに読みものを持ち込む習慣の
人が何も持たずにトイレに入ってしまうと、そこに置いてある
芳香剤の裏ラベルの成分表とか読みはじめるようです。

お地蔵さん だより

Vol.71
2009.11月号



何いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

代表取締役 鳥越 介 順

Tel. 076-222-1258

携帯 090-1630-8281

いつも読んでいただき
ありがとうございます。

営業現場最前線 ^{シリーズ} ②

時代の流木が激しく、お客様の価値感も変わってきたようです。

インターネットのワンクリックで物が買える時代は、今までの
コミュニケーションが常識ではなくなっています。

下記の①~④を読まれて、自分はどうではないか

「何となく分かる気がする」と思えるものはいくつ


ありますか。まだ一部の状況ですがこのような価値感
は広がっています。頭のスイッチを入れておきましょう!

- ① 新しく見つけた美容院に始めて行った。お店も素敵
で、技術もよく、何の落ち度もなかったが、とつても
とつても親切にされ過ぎたので次回から行くのをや
めた。
- ② いつも行くガソリンスタンドに新しい店員が入社し
た。明るく元気で笑顔も素敵、まるでディズニーラン
ドのスタッフのようだ。テンションの低い私は「その
店員が私のところに来ませんように・・・」と祈りな
がらスタンドに入っていく。
- ③ いつも行くスターバックス、顔なじみの店員さんが、
今日は気を利かせて「いつものですね」と言ってきた。
嬉しかったが、何故か次から違うスターバックスに行
く自分がいる。
- ④ 回転寿司は1皿100円〜が1皿500円〜になっても、
かなり行く人はいると思う。何故なら板前さんから話
しかけられないから・・・

お箸の文化 ^{ほし} //

お箸を使う文化とナイフとフォークを使う文化とどっちが文化的? という話を聞いた。

結論はお箸が文化的のようです。食べものを口に運ぶときもフォークより

お箸の方が顔がおだやかになるという話もうなずける 

そんなお箸文化に感謝し、楽しみたいものですね。